

令和八年

松香 Komunikado

令和八年二月度 月次祭 ごあいさつ

分苑長 山本 健

Saluton al ĉiuj

ただいまは、令和八年二月度の月次祭を、さすがしく齋行させて頂きました。準備して下さった方々、オンラインを含め参拝して下さいました皆様方に、御礼申し上げます。

先日の二月三日には、長生殿において開教一三四年の節分大祭が齋行されました。松香分苑では、葛迫仁子様、瀬織津姫のご奉仕をされました。大寒波とか言われるなか、ひどい寒波にはなりませんでしたが、午前二時の和知川は、かなり風もあり寒かったようでした。大変な御用をつとめていただき有難うございました。

二月八日発行

第三百三十五号

大本松香分苑

豊橋市南牛川二・三・二〇

電話 ファックス

〇五三二・六三・二一七三

発行責任者 山本 健

松香から、小林様ご夫妻、小久保様、葛迫文子様、大西洋子様、岩間桂子様、その友人の河合洋子様、そして山本と参拝させて頂きました。

教主様のご挨拶で、来年秋の綾機神社の完成までの期間が、大切な時と、新年のご挨拶同様にお述べになりました。閉会での四方綾部センター長様は、この期間にしっかり御用を務めさせて頂いたことが大切と、具体的にお示しく下さいました。綾機神社のご造営の献金もまだされていない方がおられましたら、是非されることをお薦めします。

又、楽天社の書初めに、当分苑関係者が四名出展されました。皆様も、書をされておられる方は是非出展してください。

人型活動もだんだんと高齢化で難しくなってきましたが、寒さの厳しい中、人型のご用に努めていただきありがとうございます。

お知らせですが。新年祭で、奉納行事として、横山幽風様に、善言美詞の文字を書いていただきました。今回それを掛け軸に表装し、階段の上に掛けましたので、ご覧になってください。

最後に、宣伝使の昇新任推薦の締め切りが、三月末になっていきます。みろくの世誌にも条件の資料が入っています。該当される方は、分所支部長に申請して頂きますようお願いいたします。現在、条件が以前よりかなり緩くなっていますので、再度確認してください。

Koran dankon

瀬織津姫のご奉仕を終えて

松豊支部

今年の節分大祭で三回目の瀬織津姫をさせていただきました。

今までは円座に座っていましたが、今回から椅子に座る形になるということで、事前に足の冷え対策が必要の方は準備しておいてくださいと案内がありました。私は取り敢えず普通のカイロを余分に持っていつて当日に周りを見て判断しようと思いました。

当日、私の周りの人達はあまり足のどこかにカイロは貼っていないかったように思います。私も今回は足に何もせず節分大祭に臨みました。実際は、長生殿の中はさほど寒く感じず、足元に絨毯が敷かれていたのもあって、冷えは気になりませんでした。それよりも、ずっと椅子に座って潔斎行事をやっていて肩や背中やお尻が痛く感じました。

また、円座で正座をすることがないので痺れることは無いのですが、全く動かずに座っていると、いざ立ち上がる時、足への血流が止まっていたからか、足の間が麻痺して少しよろけてしまい転びそうになったので、定期的に目立たない範囲で足首から下を動かすようにしていました。あとは、平伏の時間が意外と長いので、その間足が痛くなりました。人によっては足の付け根が痛かったという意見もありました。

以上、椅子バージョンを経験して個人的に思ったことを並べてみました。マイナスな面ばかりを伝える形になってしまいました。マイナスな面ばかりを伝える形になって椅子はとても良いと思います。円座と椅子それぞれに良いところと大変なところがあると感じました。今後、瀬織津姫をされる方の参考になればと思います。

ご面会時、教主様より「今年は寒さが厳しい中での節分大祭となりますが、頑張ってください」と御言葉をくださったのですが、本当にその通りで、川に行く際は今までで一番寒く感じました。特に、二回目川へ行くときは、直心会の方が追加で腰にカイロを貼ってください。外に出た瞬間からずっと身体が震えるほど寒かったです。祭官の方が松明を持って一緒に歩いてくださるのですが、近くに居るときは少し温かくなり、それがとても心強くありがたかったです。今までの節分大祭は恵まれた環境でさせていただいていたんだと感じました。

そんな厳しい寒さの中でも、無事に瀬織津姫を務めることができホッとしています。ありがとうございます。